小6 社会 歴史 縄文～江戸 穴うめ（20問）　版Lの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 青森県にある縄文時代の大きなむらの遺跡が（　　）だ	三内丸山遺跡
(2) 佐賀県にある、堀やさくで囲まれた弥生時代の遺跡が（　　）だ	吉野ヶ里遺跡 （吉野ケ里遺跡 でも正解）
(3) 堺市にある日本でいちばん大きな古墳が（　　）である	大仙古墳 （大山古墳・仁徳天皇陵古墳 でも正解）
(4) 3世紀に邪馬台国を治めた女王は（　　）である	卑弥呼
(5) 中国の制度や文化を学ぶため隋に送られた使いを（　　）という	遣隋使
(6) 人々のために橋や池をつくり、大仏づくりに協力した僧が（　　）だ	行基
(7) 「この世をば わが世とぞ思ふ」の歌をよんだ貴族は（　　）だ	藤原道長
(8) 645年に蘇我氏をたおして始めた政治の改革を（　　）という	大化の改新
(9) 唐の進んだ制度や文化を学ぶために送られた使いを（　　）という	遣唐使
(10) 794年に京都につくられた都を（　　）という	平安京
(11) 710年に奈良につくられた都を（　　）という	平城京
(12) 京都の東山に銀閣を建てた室町幕府の8代将軍は（　　）だ	足利義政
(13) 将軍と家来の武士の、領地と忠誠による関係を（　　）という	御恩と奉公 （ご恩と奉公 でも正解）
(14) 鎌倉時代に2度にわたって九州北部に攻めてきた国が（　　）である	元 （元軍 でも正解）
(15) 1575年に大量の鉄砲を使って武田氏を破った戦いが（　　）だ	長篠の戦い （長篠・設楽原の戦い でも正解）
(16) 全国の田畑を調べて、とれ高を記録させたことを（　　）という	検地 （太閤検地 でも正解）
(17) 大名が1年おきに江戸と領地を行き来するきまりを（　　）という	参勤交代
(18) 『古事記伝』を書いて国学を広めたのは（　　）である	本居宣長
(19) 「東海道五十三次」の浮世絵をえがいたのは（　　）である	歌川広重
(20) 町人や百姓の子どもが読み・書き・そろばんを学んだのが（　　）だ	寺子屋